

トピックス **ぶらす**

4/24

**男女が共に学び暮らす社会を目指して**

平成23年4月の施行を目指す（仮称）登米市男女共同参画条例策定についてのタウンミーティング（対話集会）が4月24日、中田生涯学習センターなど市内3カ所で開催されました。タウンミーティングでは、条例策定委員から、委員会で検討した条例の素案について説明が行われた後、住みよいまちづくりを目指して、意見交換が行われました。



▲男女共同参画条例素案作成に向け意見を交換しました

4/30～5/5

**登米市民の力作がズラリ**

第6回登米市民ふれあい美術展「登展」<sup>とてん</sup>（登展実行委員会、（財）登米文化振興財団主催）が4月30日から5月5日まで、登米祝祭劇場で開催されました。美術展には、幅広い年齢層の市民の皆さん50人が、水墨・水彩・油彩画などの力作75作品を出展。そのほか、ポスターの原画、各種展示会の入賞作品などの特別展示もあり、大勢の人が訪れていました。



▲関係者によってテープカットが行われ登展がスタート

5/4

**集中し狙うは的一点**

第11回みやぎ弓の里A1カップが5月4日、東和総合運動公園で開催され、東北各県から一般・少年男女ら132人が出場しました。参加した選手はそれぞれ、風や角度などを計算しながら的をめがけ矢を放ち、日ごろ鍛えた技を競い合いました。大会では参加者全員に、はつとが振る舞われたほか、入賞者には登米市産ひとめぼれなどが配られました。



▲東北各県から大勢の選手が参加し、腕を競いました

5/12

**豊かな自然を次の世代へ**

市が自然環境保全地域に指定している「平筒沼いこいの森」を定期的に巡回し、環境保全活動を行う「平筒沼いこいの森見守り隊」の活動開始式が5月12日、平筒沼youyou館で行われました。見守り隊は吉田コミュニティ運営協議会が中心となって構成され、今後、関係機関と連携しながら、いこいの森の環境保全に向けた活動を定期的に行います。



▲雨の中、巡回し監視活動をする見守り隊の皆さん

**素** 津山でコミュニティ春祭り奉納演芸大会**素晴らしい演技に大きな拍手**

横山不動尊境内の特設ステージで、「横山地区コミュニティ春祭り奉納演芸大会」が4月27日、28日の両日開催されました。この祭りは、芸能文化の振興と地域住民の親睦を図ることを目的に毎年開催されていて、横山地区の伝統芸能である火伏獅子舞や舞踊などの見事な演技が次々と披露されました。また、28日の本祭りの日は、あいにく雨が降る悪天候だったものの、会場にはたくさんの方が訪れ、振る舞われたお餅を食べながら、ステージでの演技を楽しみました。



▲横山小の児童が、息の合った見事な火伏獅子舞を披露

**色** 米山チューリップまつり**とりどりの花に囲まれて**

米山チューリップまつりが4月29日から5月9日まで道の駅米山で開催されました。今年のチューリップまつりは、昨年度よりも本数が増え100aの農地に約10万株のチューリップがきれいに咲きました。期間中は、道の駅米山での物産交流や「第3回東北高校招待相撲丸山大会」、初開催となった「ゲタ飛ばし大会」などが行われ、チューリップの見学とともに多くの方が連日訪れました。会場に訪れた人は、花に囲まれて記念写真を撮ったり、気に入ったチューリップを購入したりして祭りを楽しんでいました。



▲さまざまな種類のチューリップが、所狭しと咲き誇りました

**空** 石越で東北シャトル競技大会2010**空中で華麗な技を競い合う**

トランポリンのシャトル競技「東北シャトル競技大会2010」が4月17・18日の2日間にわたり、石越体育センターで開催されました。シャトル競技とは、2人の競技者が言葉遊びの「しりとり」のように、技を1種目ずつ増やしながら交互に演技していき、相手の演技を忘れて、間違えたら負けとなる対人競技で、技だけではなく記憶力も試される競技です。今回は、東北6県の選抜チームが参加し、地元チームの「石越町JUMP愛好会」も宮城選抜チームとして、宙に舞い華麗な技を披露しました。



▲東北6県の代表が、交互に空中で華麗な技を演技したシャトル競技